

# 令和6年度排尿機能回復のための治療とケア講座 開催のご案内

## 《排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料 該当研修》

主催：東北地方慢性期医療協会

平成28年度診療報酬改定では、手術等医療技術の適切な評価の中で、下部尿路機能障害を有する患者に対するケアの評価として「排尿自立指導料」が新設され、さらに平成30年度の介護報酬改定では「排せつ支援加算」が新設されるなど、高齢者の自立に向けた排泄ケアがクローズアップされてまいりました。令和2年度の診療報酬改定では、排尿自立指導料が「排尿自立支援加算・外来排尿自立指導料」として見直され、算定可能となる入院料の範囲が広がりました。これからの医療機関、介護施設、在宅療養の場では排尿に関してある程度の知識や技能をもった医師・看護師・リハビリテーション等のスタッフが多職種チームとして排尿ケアを提供していくことが必要です。本講座では、1日目（医師・看護師）では主に高齢者の尿路機能障害にポイントを絞り、病態や診断、治療、薬剤処方的基本的な知識の習得から症例検討まで広範囲に研修します。2日目（看護師のみ）では排尿日誌や排尿ケアの情報提供書の記載方法、残尿測定法、自己導尿指導法、リハビリテーション等の演習をおこないます。この研修を通じて一人でも多くの患者さんが排尿機能を回復されることを願っています。奮ってご参加ください。

### ◆ 開催概要 ◆

- (1) 日程 令和7年3月14日（金）、3月15日（土）
- (2) 会場 フォレスト仙台 フォレストホール1,2  
〒981-0933 仙台市青葉区柏木1-2-45  
TEL：022-271-9340 FAX：022-275-1979  
URL：<http://www.forestsendai.jp/>
- (3) 定員 医師・看護師 計125名（うち看護師72名、先着順）
- (4) 参加費 医師：会員15,000円、非会員25,000円 参加1日目のみ（昼食1回含む）  
看護師：会員30,000円、非会員40,000円 参加2日間（昼食2回含む）
- (5) 申込方法 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。  
追って連絡担当者様宛に参加案内・参加費請求書などをお送りいたします。  
※請求書が届かない場合は事務局までご連絡ください。  
交通・ご宿泊の手配などにつきましては、各自でお願いいたします。
- (6) 締切日 令和7年2月10日（月）  
（定員に達し次第締め切りとさせていただきます）
- (7) 連絡先 〒981-1505 宮城県角田市角田字田町123  
医療法人金上仁友会 金上病院内 事務局 担当：平野 貴之  
TEL:0224-63-1032 Fax:0224-62-1036 E-mail:hainyo@kanagami.or.jp

※ 全講義を履修された方には東北地方慢性期医療協会より「排尿自立指導料」該当研修の「修了証」を発行いたします。

※ 本講座は「排尿自立指導料」該当研修のため、遅刻・早退・中抜けなどがある場合は修了証を発行いたしかねます。

## ◆プログラム◆

### 《1日目》 3月14日（金） 医師・看護師

9:30～9:40 (10分)	開講・事務連絡
9:40～11:10 (90分)	尿路機能障害の病態と診断 講師：佐竹 洋平（国立大学法人東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座泌尿器科学分野 助教）
11:20～12:50 (90分)	尿路機能障害の治療 講師：川守田 直樹（国立大学法人東北大学大学院医学系研究科外科病態学講座泌尿器科学分野 准教授）
12:50～13:30 (40分)	昼食休憩
13:30～15:00 (90分)	排尿機能不全の背景を考える ～尿路機能障害の予防とケア～ 講師：海法 康裕（東北医科薬科大学 医学部 泌尿器科学 教授）
15:10～16:40 (90分)	尿道留置カテーテルの抜去に向けた取り組み 講師：泉 秀明（多賀城腎・泌尿器科クリニック 副院長）
16:50～18:40 (110分)	排尿ケアチームの役割と排尿自立に向けた実践例（演習含む） 講師：浪間 孝重（泉中央病院 副院長）

### 《2日目》 3月15日（土） 看護師のみ

9:20～10:00 (40分)	排尿日誌による評価	講師： 独立行政法人労働者健康安全機構 東北労災病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 斉藤 真澄 皮膚・排泄ケア認定看護師 菊地 湖 皮膚・排泄ケア認定看護師 田村 敏也 看護師 佐藤 啓太
10:05～10:45 (40分)	排尿ケアの事例検討	
10:50～12:15 (85分)	排尿日誌による評価・排尿ケアの事例検討 演習	
12:15～12:55	昼食休憩	公益社団法人地域医療振興協会 公立黒川病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 佐々木 多恵子
12:55～17:45 (270分) 3グループに分かれ各90分 10分休憩2回	エコー（残尿測定器）を用いた残尿の測定の実際（演習含む）	日本赤十字社 仙台赤十字病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 伊藤 綾子 皮膚・排泄ケア認定看護師 柏崎 陽子
	排泄用具と排泄関連福祉用具の適切な使用方法（演習含む）	
	自己導尿の指導方法（演習含む）	国家公務員共済組合連合会 東北公済病院 皮膚・排泄ケア認定看護師 設楽 みゆき
17:55～19:15 (80分)	排尿自立のためのリハビリテーション（骨盤底筋低筋訓練等演習を含む）	講師：大貫 操（医療法人ならの杜 泉中央南おひさま訪問看護ステーション 作業療法士）
19:15～19:20	閉講・事務連絡	

2日目は演習のしやすい服装（パンツスタイル等）でお越しください。